

## 財務諸表に対する注記

### 1. 重要な会計方針

#### (1) 引当金の計上基準

賞与引当金……賞与の支給に備えるため、当期に帰属する期間の支給見込額を計上している。  
退職給付引当金……期末退職給与の自己都合要支給額に相当する金額を計上している。

#### (2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、免税事業者につき税込方式によっている。

### 2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	40,000,000	0	15,000,000	25,000,000
小 計	40,000,000	0	15,000,000	25,000,000
特定資産				
退職給付引当資産	2,029,800	296,750	0	2,326,550
学会助成積立資産	700,000	0	700,000	0
小 計	2,729,800	296,750	700,000	2,326,550
合 計	42,729,800	296,750	15,700,000	27,326,550

### 3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
定期預金	25,000,000	( 0 )	( 25,000,000 )	( 0 )
小 計	25,000,000	( 0 )	( 25,000,000 )	( 0 )
特定資産				
退職給付引当資産	2,326,550	( 0 )	( 0 )	( 2,326,550 )
小 計	2,326,550	( 0 )	( 0 )	( 2,326,550 )
合 計	27,326,550	( 0 )	( 25,000,000 )	( 2,326,550 )

### 4. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
学会助成事業の実施による振替額	12,400,000
合 計	12,400,000